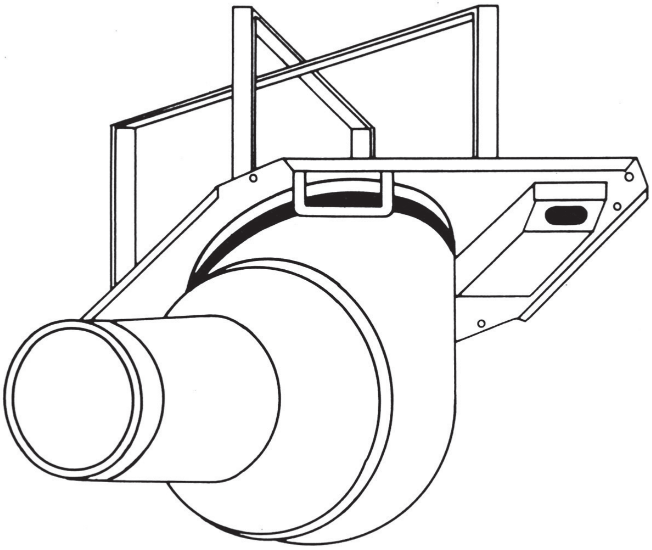
Panasonic

取扱説明書 工事説明付き

バリアゾーンシステム 吹出口ユニット

品番　FY-20XGR　FY-20XGR-D　FY-30XGR

（及び上記に準ずる商品）



上手に使って上手に節電

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
- 取扱説明書は、大切に保管してください。
- この取扱説明書は最終需要家様まで確実にお渡しください。

目　次

安全上のご注意 ……………………2～3
引き渡し時のご確認 ……………………4
各部の名称（品番表示位置）…………5～7
運転時のご注意 ……………………7
操作方法 ……………………8～9
保守・点検 ……………………10
故障の原因と対策 ……………………11
保証とアフターサービス ……………………12
製品仕様 ……………………13
工事説明 ……………………14～17

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠警告

■定められた人以外は、操作、点検をしない

禁止

予期せぬ事故の原因になります。

■点検時は、必ず電源を切る

けがや感電の原因になります。

■運転中は可動部には触れない

禁止

低回転ですが、高トルクで作動しており、けがの原因になります。

■搬入、吊り下げに際しては、必ず決められた位置・方向で行う

吊り下げが不完全な場合は落下し、けがの原因になります。

■本体は十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する

落下により、けがをするおそれがあります。

■本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下によりけがをするおそれがあります。

⚠注意

■異常発生時（音、振動、臭い）は直ちに運転を停止し、修理を依頼する

予期せぬ事故の原因になります。

■絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

■吹出口付近に障害物を置かない

禁止

障害物が飛ばされ、けがの原因になります。

■アースを必ず設置する

アース線接続

感電事故の原因になります。

■定格範囲以内で運転する

制御器の破損やモーターの焼損などにより、予期せぬ事故の原因になります。

■可動部（ノズル、ノズルフランジ）には、ぶらさがったり踏み込んだり、棒などで操作したり衝撃や無理な力を加えない

禁止

機器の破損・脱落や、けがの原因になります。

■定格以外の電圧を印加しない

禁止

火災、感電事故の原因になります。

■点検時には、手袋やヘルメットなどの保護具を着用する

けがややけどなどの原因になります。

■点検時などに、本体から外した部品を落とさないよう注意する

落下して、けがの原因になることがあります。

■電気、配管、設置工事は、必ず専門業者に依頼する

工事に不備があると予期せぬ事故の原因になります。

■電気工事は、電気設備技術基準および内線規程に従い施工する

配線等に不備があると漏電や火災の原因になります。

■定められた環境以外では使用しない

禁止

制御器の破損やモーターの焼損などにより、予期せぬ事故の原因になります。

■本体取付ねじは規定の本数、径を使用する

不足の場合、落下し、けがの原因になります。

■可動部（ノズル、ノズルフランジ）を障害物に接触させない

禁止

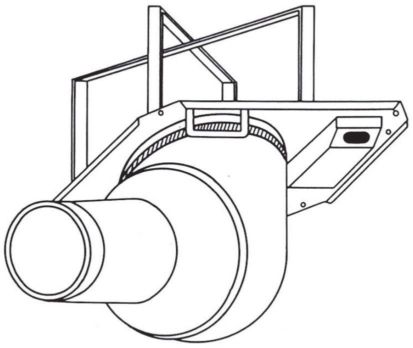
機器の破損や、部品落下の原因になります。

引き渡し時のご確認

●梱包の中に次の商品が揃っているかご確認ください。
●異常が確認されましたら、ご注文先へご連絡ください。

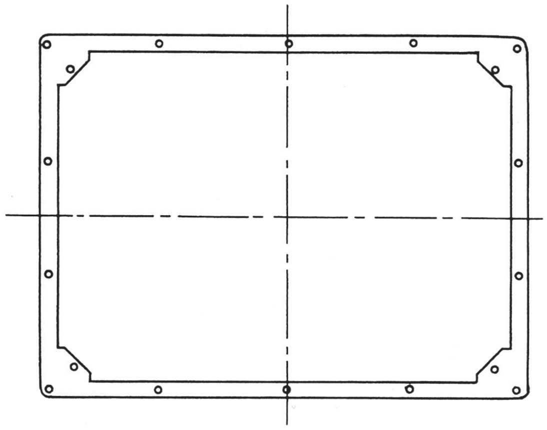
● 吹出口ユニット本体

●銘板をご確認ください。
●破損、変形はないですか。



● 裏当て金具

吹出口ユニット本体にネジにて仮止めしています。

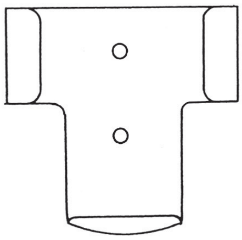


● 赤外線リモコンセット

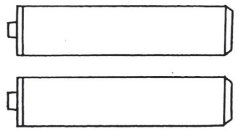
●ダンボール小箱の中に入っています。

赤外線リモコン

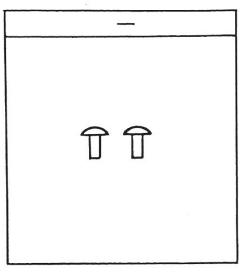
リモコンホルダー



単4形乾電池(2本)

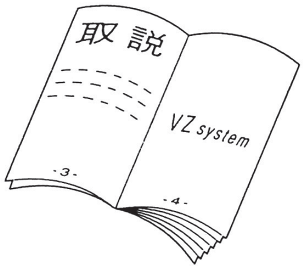


ねじセット



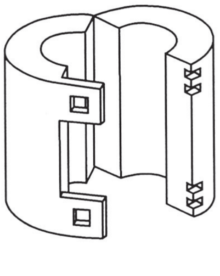
● 取扱説明書

●ノズルフランジ部に貼付けています。



● フェライトコア

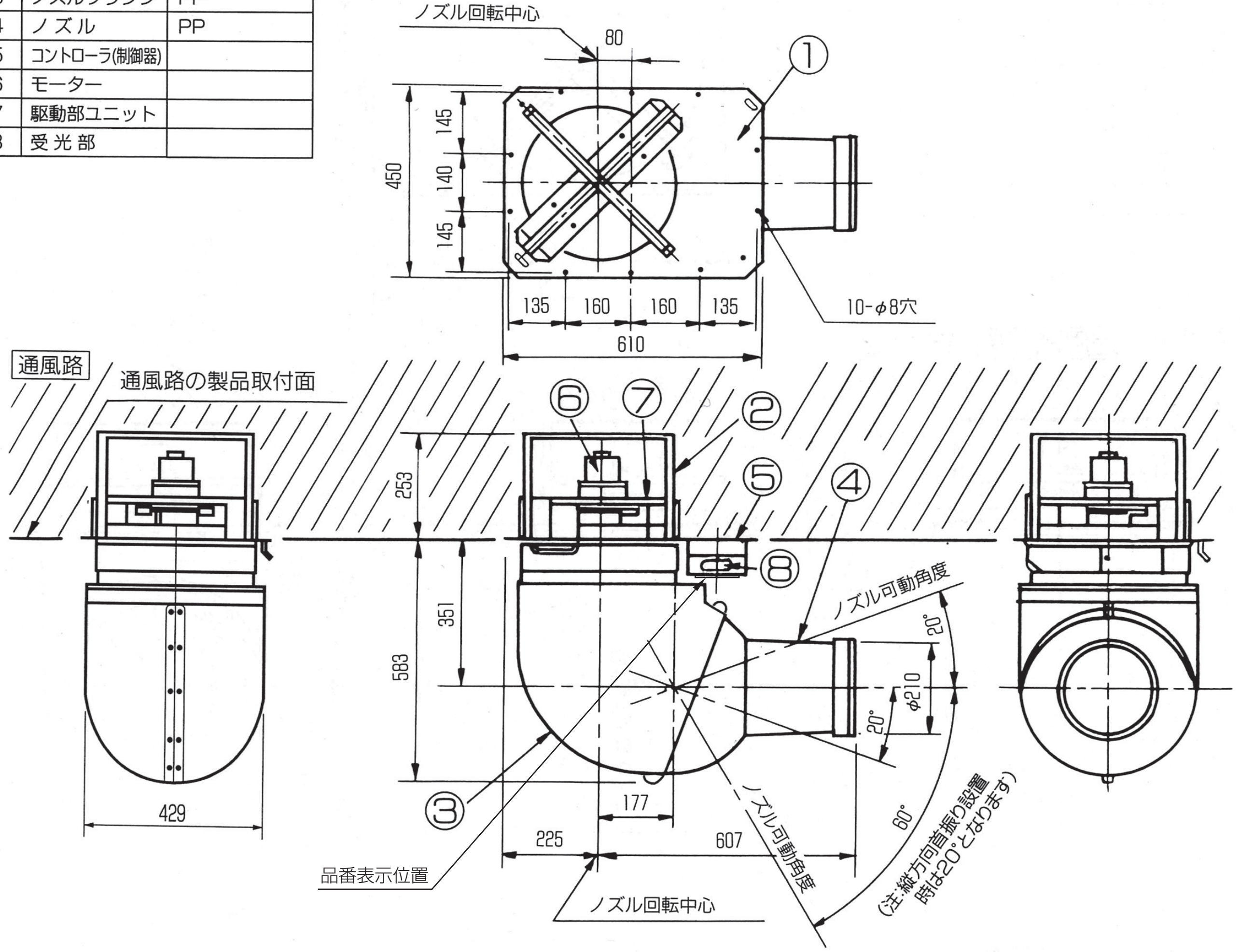
●制御器近傍にテープにて仮止めしています。
※16ページ「工事説明/電気配線」をご参照ください。



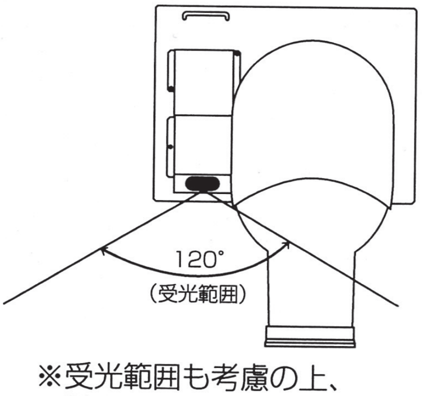
各部の名称（品番表示位置）

■FY-20XGRタイプ

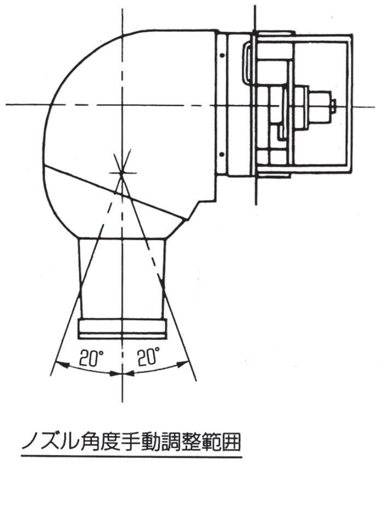
番号	部品名	材質
1	底板パネル	SGCC
2	ガードバー	SGHC
3	ノズルフランジ	PP
4	ノズル	PP
5	コントローラ(制御器)	
6	モーター	
7	駆動部ユニット	
8	受光部	



●**縦方向首振り設定を行う場合は、ノズルの角度手動調節は下図の範囲にて行なってください。**
（ノズルの角度を範囲外にすると、重心バランスの変化により首振り動作に不具合が発生する場合があります。）



※受光範囲も考慮の上、
設置してください。

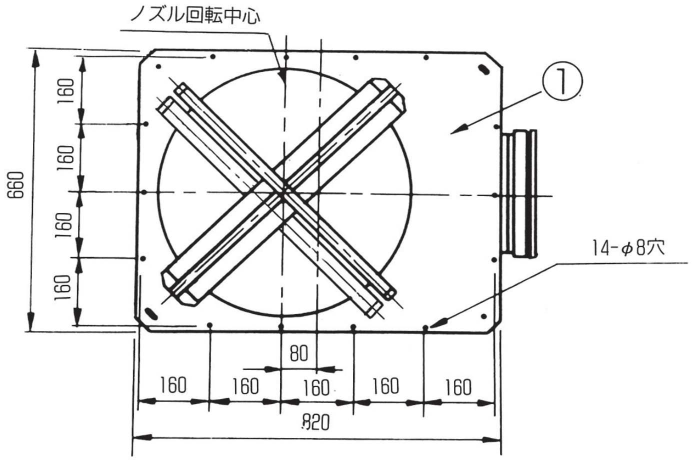


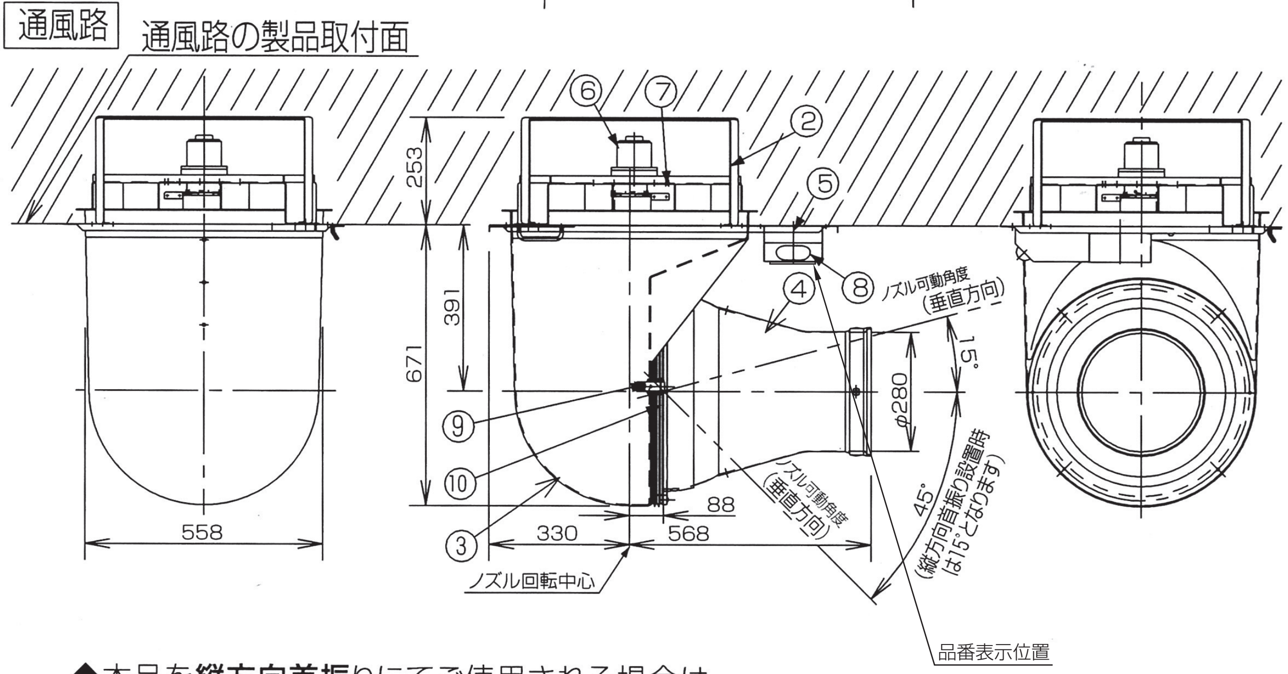
ノズル角度手動調整範囲

各部の名称（品番表示位置）

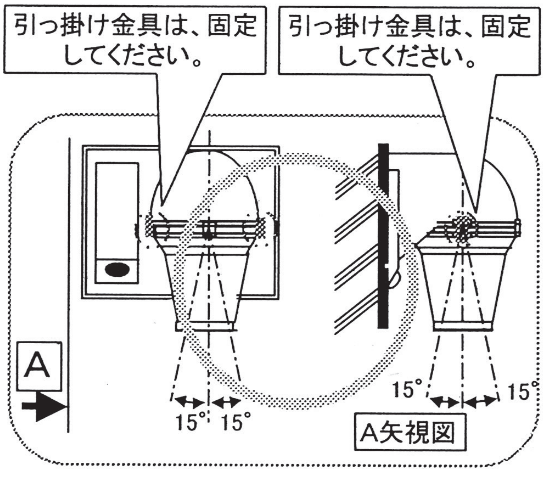
■FY-30XGRタイプ

番号	部品名	材質
1	底板パネル	SGCC
2	ガードバー	SGHC
3	ノズルフランジ	FRP
4	ノズル	アルミ（植毛付）
5	コントローラ（制御器）	
6	モーター	
7	駆動部ユニット	
8	受光部	
9	引っ掛け金具	
10	フレキシブルダクト	

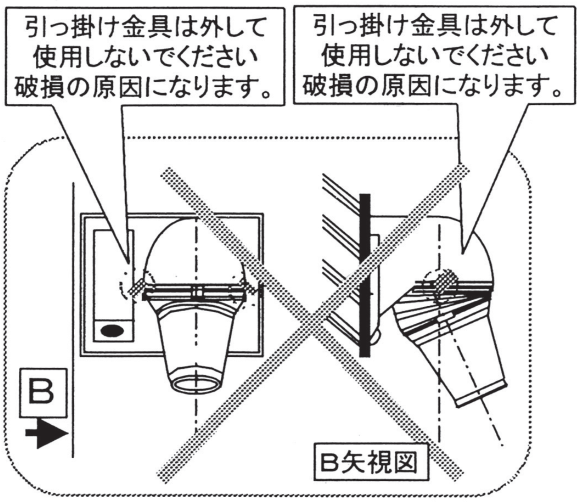




◆本品を**縦方向首振り**にてご使用される場合は、承認図に記載通り下図のようにして御使用ください。（センターに対し両サイド15°以内）
※引っ掛け金具を外して使用しないでください。破損の原因になります。

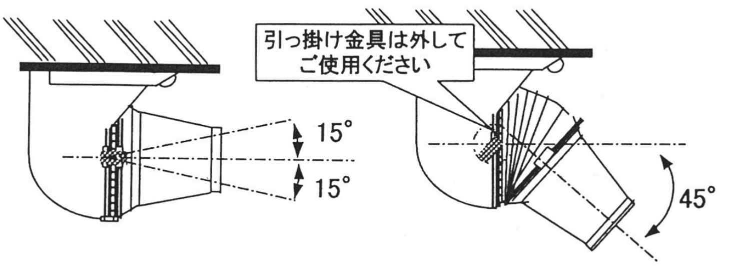


※上記のようにしてご使用ください

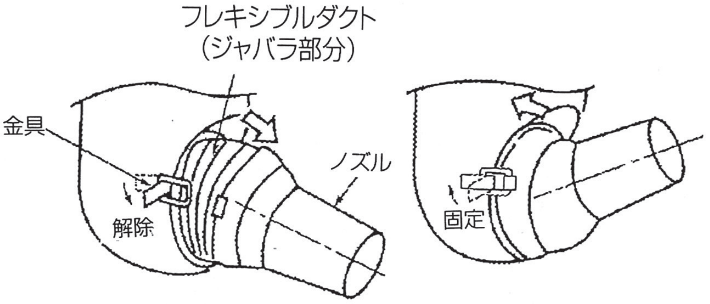


※上記のようにして使用しないでください

◆本品を**横方向首振り**にてご使用される場合は、承認図の記載通り下図のようにして御使用ください。
ノズルを下方45度に向ける際は引っ掛け金具を外してください。



●ノズルを下方向45°に向ける際は、ノズルの左右根元に取付けられている金具の引掛けを解除してください。（ジャバラ部分が伸び、角度が広がります。）
（再度金具を引掛け、ノズルを固定する場合は、ノズルを最も上方に傾けた状態にて行ってください。）



運転時のご注意

■ 起動前の点検

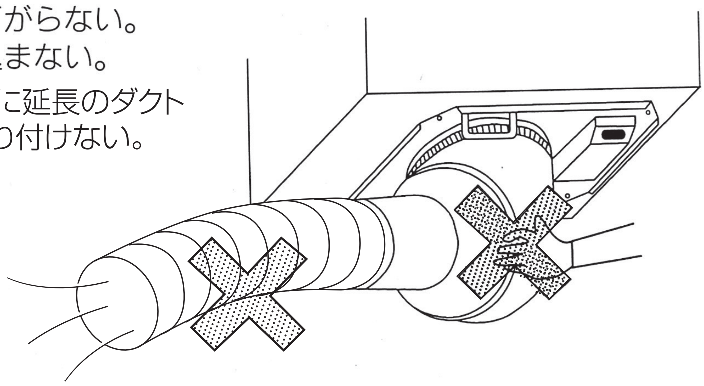
1.本体取付ねじの締付け、電源の接続等が完了後、吹出口付近に異物がないか点検してください。特に吹出口は回転しますので、周囲に障害物がないか十分確認してください。
（ノズルを360°回転させても、ノズルが障害物に接触しない位置に設置してください。（14ページ「工事説明」をご参照ください。））
2.電源（電圧、電磁開閉器）が適切であるか確認してください。

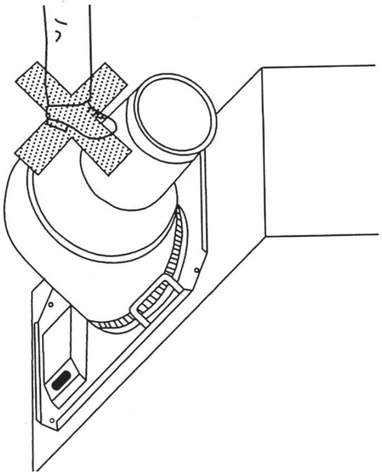
■ 運　　転

1. 起動スイッチを入れ運転したとき下記のことが発生しましたら停止してください。
（イ）異常振動　（ロ）異常音
2. 停電の場合は、必ず電源を切ってください。復旧時に急に始動し危険を伴うことがあります。

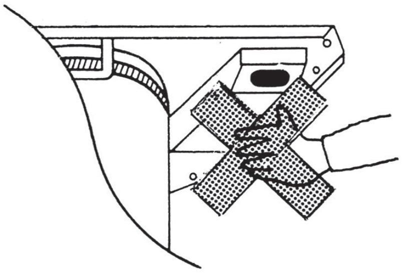
■ 禁止事項

●可動部には触らない。
ぶら下がらない。
踏み込まない。
●ノズルに延長のダクトなど取り付けない。





●本体内の制御器には絶対触らない。
運転中の端子カバーの取り外し開放は行わないでください。



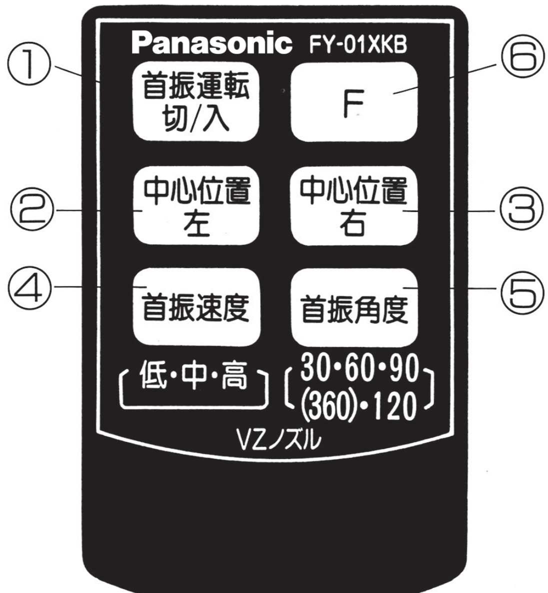
操作方法

①リモコン操作の方法

■ リモコン操作部の名称

赤外線リモコン（付属品）には、それぞれ下記の様な操作、および表示の部分があります。

● 赤外線リモコン（FY-01XKB）



●各部の名称

①：首振運転　切/入スイッチ
②：中心位置　　　左スイッチ
③：中心位置　　　右スイッチ
④：首振速度　変更スイッチ
⑤：首振角度　変更スイッチ
⑥：〔F〕ファン/ダンパ連動スイッチ

■ 操 作 方 法

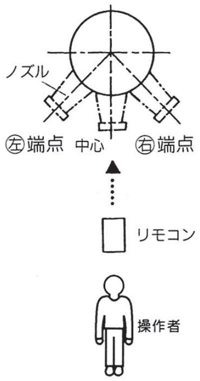
1. 首振り運転/停止

- 首振運転　切／入（①）スイッチを押すと運転し、もう一度押すと停止します。

2. 首振り中心方向の変更

- 中心位置 左(②)（又は右(③)）スイッチを押すと、その間、ノズルの方向が左(又は右)に移動して首振り中心位置を変更し、離した時の位置が新たな首振り中心となります。
- 操作例

1. リモコンの中心位置 左(②)又は右(③)のスイッチを押しながらノズルの方向を操作者の位置に向けて変化させていく。
2. ノズルが操作者の位置にきたときスイッチを離すと、離したときの位置がノズルの中心となる。
3. その後、2・3回往復すると首振りの幅が補正され指定された中心値と幅が決まります。



3. 首振り速度の変更

- 首振速度（④）スイッチを押すと、押すごとに、首振り運転の速度が、低→中→高→低…の3段階で変化します。ただし首振り角度が30°の時は、低→中→中→低…となります。

4. 首振り角度(幅)の変更

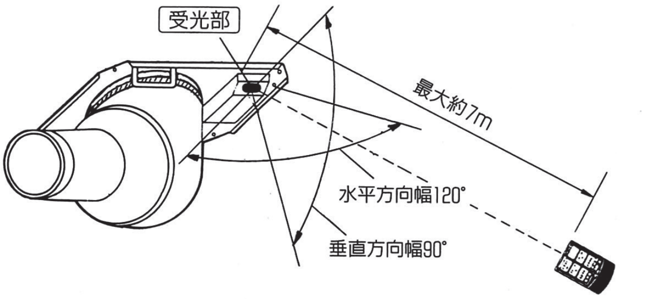
- 首振角度（⑤）スイッチを押すと、押すごとに、首振り角度が30°→60°→90°→120°→（360°）→30°…の4段階(360°の設定をした時は5段階)で変化します。（360°の設定については、15ページ「工事説明／電気配線」中の“ディップスイッチの設定方法”をご参照ください。）

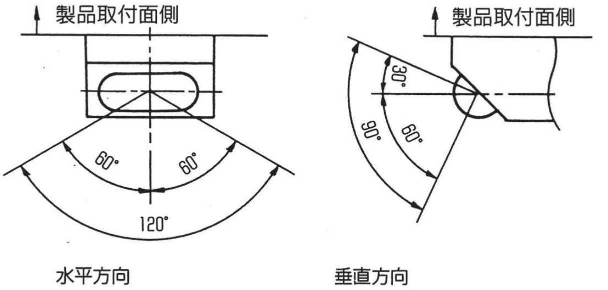
※首振り速度および角度の変更は、運転を行っている間のみ可能で、停止している時は変更できません。

5. ファン/ダンパの連動(吹き出しのON/OFF)

- 吹き出しON/OFF機構（ファン連動ダンパ等）を持ったシステムの場合、F（⑥）スイッチにて、それぞれの吹出口ユニットごとに、風の吹き出しをON/OFFすることができます。
なお、吹き出しOFFの場合には、首振り操作は機能しません。吹き出しON/OFF機構の無いシステムの場合は、F（⑥）スイッチは機能しません。

■ 赤外線リモコンによる操作時のご注意





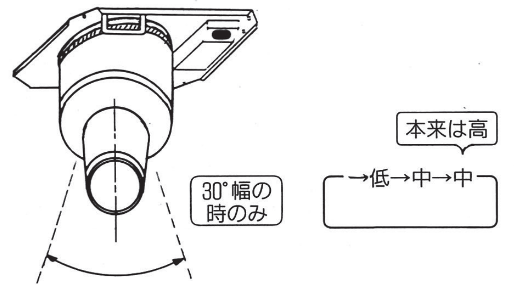
赤外線リモコン受光範囲

- 赤外線リモコンは、吹出口ユニット本体の受光部に対して水平方向幅120°、垂直方向幅90°以内の方向から操作してください。（上図参照）
- 操作可能な距離は、新品マンガン乾電池（単四型）を使用して最大約7mです。（電池の消耗にともない到達距離は減少します。）なお、電池交換の目安は、通常の使い方（操作10回/日）で、約1年です。
- 受光部と照明装置（蛍光灯など）の距離は50cm以上離してください。（受光部に強い光が入射し、赤外線リモコンによる操作が妨げられる可能性があります。万一距離が確保できない場合は、遮蔽板を設け、光を遮ってください。）

■ 特別な場合の動作

本製品は、右図の様な特別の場合において通常とは異なる動作をすることがありますが、故障ではありませんのでご注意ください。
首振り運転の角度（幅）を30°に設定した時には、速度の変更は、右図のようになり「高速」のモードに設定しようとしても、「中速」と同等の速度となります。

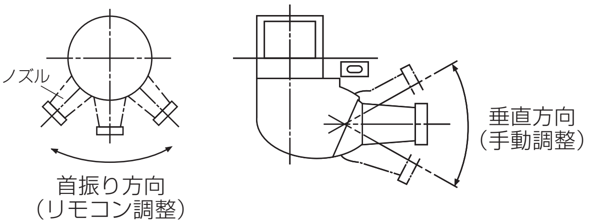
首振り運転の角度(幅)による特別動作



②ノズル角度手動調整の方法

■ ノズル角度手動の方法

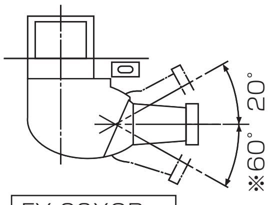
ノズル部の角度は首振り方向にはリモコン操作にて、また首振り方向に対して垂直方向には手動にて調整を行なうことができますので、ご使用条件に合わせて風向を調整してください。



■ ノズル角度手動調整時のご注意

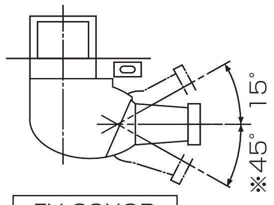
- ノズル角度は下図の可動角度の範囲内で調整してください。
  可動角度の範囲外へ無理な力を加えると機器の破損や脱落が発生する場合があります。
- ノズル方向は、ノズル回転中心軸に対し正面方向を向く位置に固定してください。中心軸に対し傾いている場合、ノズルの空気吐出力により首振り動作に不具合が発生する場合があります。

ノズル可動角度

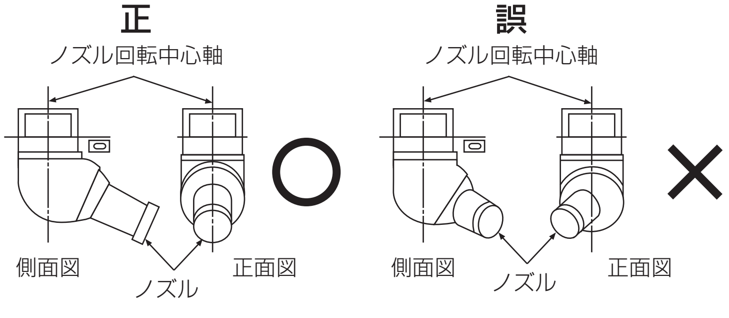


FY-20XGR
FY-20XGR-D

ノズル可動角度



FY-30XGR



※縦方向首振り設置時はノズル可動角度が異なります。（5～6ページ参照）

保守・点検

■ 保守管理

長期間安全にご使用いただく為に下記の事を守ってください。

1. 各部のねじのゆるみにご注意ください。振動の原因になります。
2. 運転電流は製品銘板の最大電流以下になっていることを確認してください。
3. 首振り用モーターの寿命は、約5000時間（または約10年のどちらか早い方）ですが異常音・首振り動作不良などが確認されましたら、点検の上交換が必要です。
4. FY-20XGRタイプのノズル・ノズルフランジは樹脂製です。施工時やメンテナンスによるねじ締め時など、ノズル部分に過大な力が加わりますと割れが発生する恐れがありますのでご注意ください。
（樹脂部ねじ締めトルクの目安：六角ボルト部150～300N・cm、その他小ねじ部70～150N・cm）
5. 部品の修理、交換の際は、お手数でもご注文先にご相談ください。不備があると、感電、火災などの事故の原因になります。

■ 点　　検

下表を参考にし、点検を行なってください。（端子カバーを取外す時は必ず電源を切ってください。）

点検項目	点検周期					
	日	月	6ヶ月	年	5年	
運転状態の確認	○					異常音に注意
騒音、振動等の発生または異常有無の点検		○				モーターを中心に点検
制御器、受光部の汚れ点検			○			ほこりをとる
本体取付ねじのゆるみ点検			○			
フレキシブルダクト点検（FY-30XGRのみ）				○		破れがないかを点検
モーター、制御器の分解点検　（詳細は下記メンテナンスサイクルを参照ください）					○	ほこりの多いところで使用する場合は期間を短くする

ご注意● 点検、保守管理を行なうことによって、運転の効率が維持され無駄なエネルギー消費がなくなるのみならず、機器の寿命を長くすることができます。上表を参考に保守点検を実施してください。（点検周期は仕様条件がきびしい場合、上表より短くしてください。）

■ メンテナンスサイクル

凡例	△	点検	●	掃除	⊠	取替

構成部品 ＼ 年		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
1	モーター	●	●	●	●	⊠	●	●	●	●	⊠	●	●	●	●	⊠	異音汚れ
2	制御器	●	●	●	●	●△	●	●	●	●	●△	●	●	●	●	●△	発熱汚れ

1）上記メンテナンス時間は、一般的な目安を示し、使用状況、設置条件等により変化することがあります。
2）運転時間の目安は、1日8時間、年間130日（年間約1000時間）としています。
3）取替えにつきましては、作業の確実性において専門業者にて実施をお願い致します。

■ 長期間運転しない時の対策

1. 水気、ほこりが多いところ、温湿度が高いところへ放置する場合は、製品の保護および除湿に充分ご配慮ください。
2. 休止期間が長い場合には絶縁抵抗を測定し、1MΩ以上あることを確認した上でご使用ください。（1MΩ未満の場合は乾燥が必要です。）

■ リサイクル

本製品は鉄板及び樹脂製（FY-20XGRタイプのノズルフランジ・ノズル部）ですので、廃棄時には制御器等の部品を取り外し、リサイクルにご活用ください。

故障の原因と対策

●次の症状が出たら……
（異常のある時は必ず電源を切ってください。）

症　状	原　因	対　策
首振り動作をしない	ノズル部の動作障害物 モーターの故障 制御器異常 リモコンの故障 受光部の故障 受光部への光の入射 リード線の接続忘れ 又は断線 電圧低下	障害物の除去 点検・交換 点検・交換 点検・交換 点検・交換 光を遮る 点検・交換 電源確認
首振り速度が不安定 (ガクガクする)	電源のノイズ	電源確認
風量不足	パッキン等の劣化に よるエアーリーク	パッキンの交換
騒音過大	回転体と静止部の接触 ベアリング不良	点検・調整 点検・交換
振動過大	据付け不良 回転体と静止部の接触	据付け調整 点検・調整

●ノズルの首振り動作が自動停止した場合の制御器のリセット方法。

リセット方法1. 赤外線リモコンの中心位置右スイッチ、中心位置左スイッチ、〔F〕ファン/ダンパ運動スイッチの順に続けてスイッチを押してください。

中心位置右 → 中心位置左 → F

リセット方法2. ブレーカー等により電源を１度遮断した後、再び電源を投入してください。

（上記、リセット方法１又はリセット方法2の操作を行った後、首振運転 切/入スイッチを押すと再び運転を開始します。（再運転しない場合、機器の故障が考えられます。））

●ノズルの首振り動作が自動停止する例。（機器の故障時を除いて）

1）ノズルが首振り動作中に障害物に接触した時。
2）ノズルの停止中にノズルが外力（手で回転させるなど）により動かされた時。

●機器に異常があり正常な運転ができない場合には、故障モードとなりすべての動作は停止し、制御器の「電源ランプ」が下図の様に点滅します。この状態になった場合にはすみやかに電源を切り、故障の原因を取り除いてください。

- モーター関連の故障時　——・　——・　以後くりかえし
- エンコーダ関連の故障時　——・・　——・・　以後くりかえし
- 制御器関連の故障時　——・・・　——・・・　以後くりかえし

（—— 約1.0秒、・約0.2秒点灯）

●原因や対策が分からない時は、運転を停止してご注文先にご連絡ください。
（故障のまま運転を続けると事故につながる場合があります。）

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電　話	(　　　)－		
お買い上げ日	年	月	日

修理を依頼されるときは

「故障の原因と対策」（11ページ）でご確認のあと、直らないときは、電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- ●製品名　バリアゾーンシステム 吹出口ユニット
- ●品　番
- ●製造番号（銘板に記載）
- ●使用状態（設置状況、使用期間、1日あたりの運転時間など）
- ●異常状態（いつごろからか、またどんなときに発生するのか）

●保証

保証期間 ： お買い上げ日から本体1年間

保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工等の不備により故障又は異常が発生した場合は、故障又は異常の部位を無償で修理いたします。ただし客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障又は異常に起因する各種損害等についてはその責任を負いません。
尚、使用状況及び用途が、指定内容と異なる場合は保証できない場合がありますのでご注意ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電 話　フリーダイヤル 携帯・PHS OK　**0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は…………………

パナソニック 修理ご相談窓口
電 話　フリーダイヤル 携帯・PHS OK　**0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

製品仕様

■ 使用範囲

吹出空気		0～60℃の清浄空気
設置	設置場所	屋　内
	設置方法	通風路（ダクト等）直付け
	使用周囲温度	0～40℃

■ 製品仕様

品　番	電　源	周波数 (Hz)	最大電流 (A)	消費電力 (W)※1	周　期 (秒)※2	極　数 (P)	取扱最大風量 (m^3/h)	質　量 (kg)
FY-20XGRタイプ	単相200V	50	0.3	10	7~22	4	2400	23
		60		12				
FY-30XGRタイプ	単相200V	50	0.3	11	7~22	4	3600	33
		60		13				

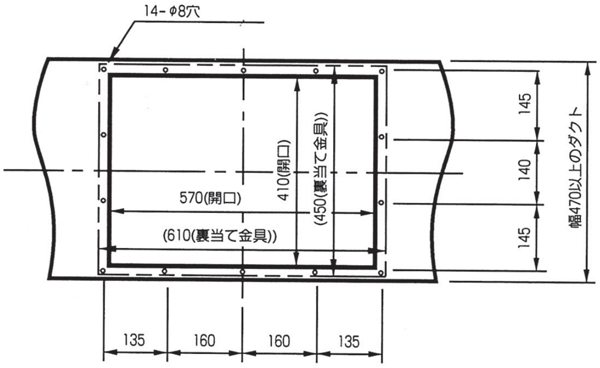
※1.消費電力は首振り速度"中"での値です。
※2.周期は首振り角度"90°"での値です。

ご注意 ●下記の条件では使用しないでください。
・著しいほこり、オイルミスト、蒸気が発生する場所。
・シンナー等の溶剤が充満した場所。
・直射日光が当たる場所。
・コントローラの周囲温度が40℃以上となる場所。
●暖房時にノズルを通過する空気温度は、60℃以上にしないでください。モーターの故障、ノズル部品の変形・脱落等が発生する可能性があります。

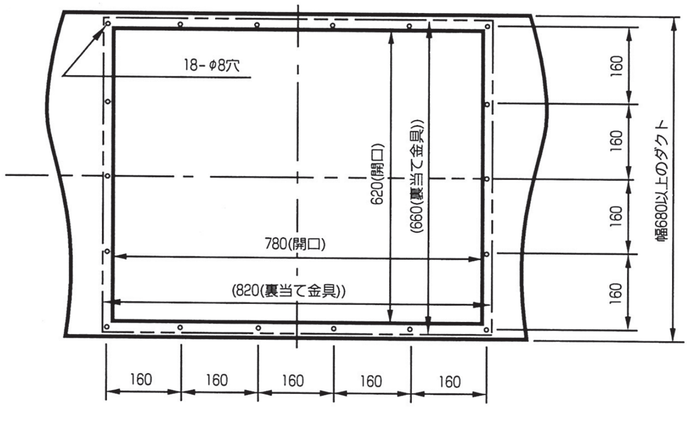
工事説明

- **●ノズルを360°回転させても、ノズルが障害物に衝突・接触しない位置に製品を設置してください。製品取付用開口及びφ8穴を通風路（ダクト等）の製品取付面に設けてください。（下図参照）**
  （開口寸法は大きくなり過ぎない様、特に注意してください。）
- **●周囲の環境条件によっては、結露水が滴下する可能性がありますので、製品の設置位置にご配慮ください。**（ノズルの下方向は結露水が滴下する可能性があります。）
- **●リモコン受光部と照明装置（蛍光灯など）の距離は50cm以上離してください。**（受光部に強い光が入射し、赤外線リモコンによる操作が妨げられる可能性があります。万一距離が確保できない場合は、遮蔽板を設け、光を遮ってください。）
- **●2台以上の吹出口ユニットを近接し設置する場合、赤外線リモコンにて操作を行う際に誤動作する恐れがあります。**
- **●縦方向首振り設置を行う場合は、5〜6ページ「ノズルの角度手動調整」及び、9ページ「赤外線リモコン受光範囲」に特にご注意いただき、操作に支障のない様設置してください。**
- **●システムの空気吸込口には、必ずフィルターを取り付けてください。**

FY-20XGRタイプ



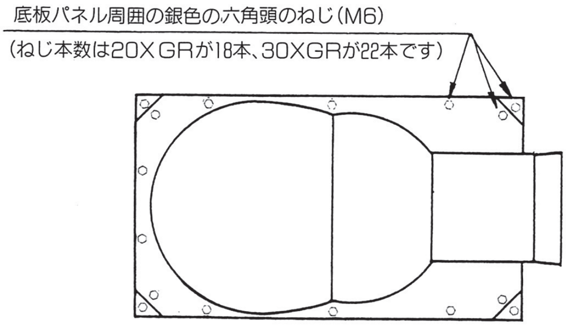
FY-30XGRタイプ

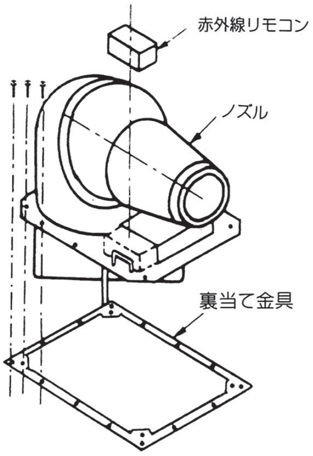


1. 裏当て金具の取りはずし

本品は裏当て金具を仮組みし、出荷されています。下記のねじをゆるめ、裏当て金具を取りはずしてください。（取りはずしたねじは、吹出口ユニット取付時に使用します。）

※製品仕様（FY-20XGRタイプ等）によっては、一部のねじを取扱説明書の袋に同梱しています。

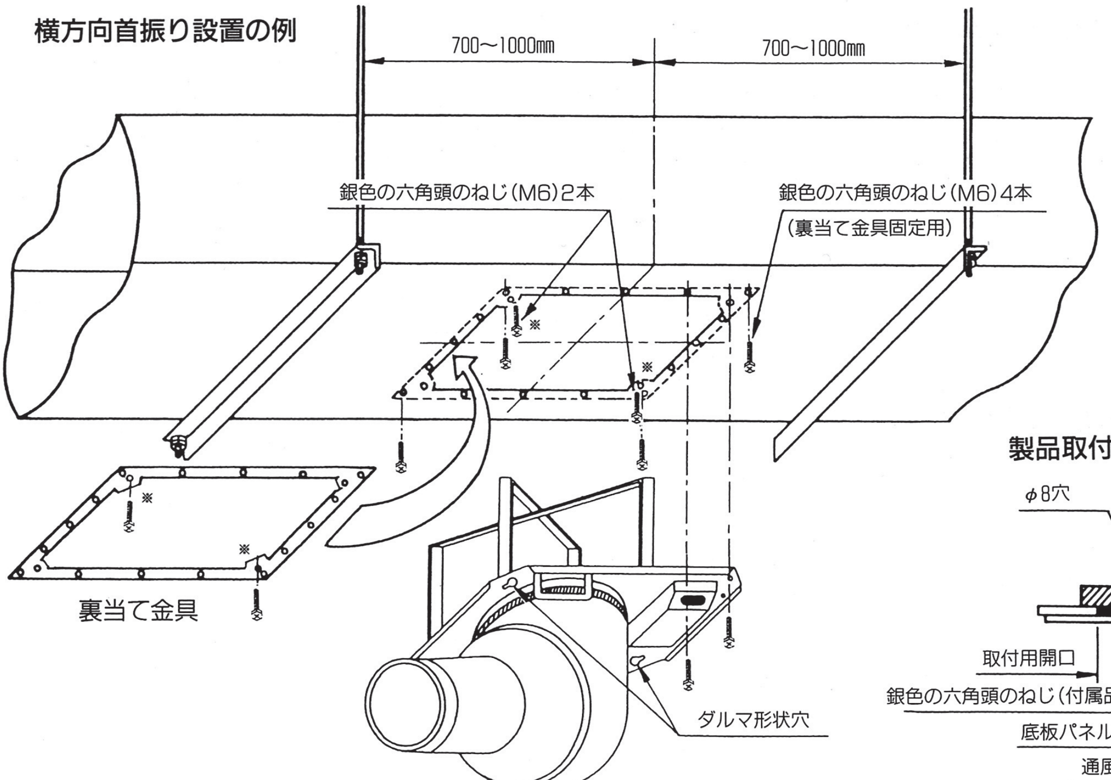


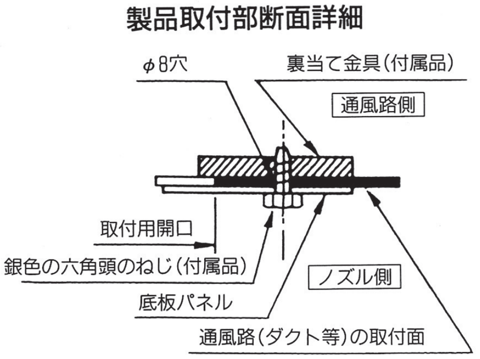


2. 吹出口ユニットの取付け

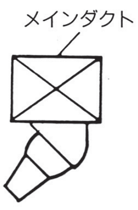
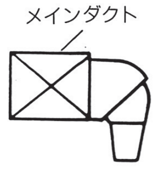
1. 裏当て金具をダクト内に挿入し、コーナー4か所を銀色の六角頭のねじ（M6）にて固定します。
2. 裏当て金具コーナー凸部の※印2か所に銀色の六角頭のねじ（M6）を仮止めします。
   （最後まで締めこまず、ねじ頭の首下を10mm前後浮かせてください。）
3. 吹出口ユニットのダルマ形状穴2か所に上記銀色の六角頭のねじを通した後、吹出口ユニット全体を回転し、ずらすことにより仮固定します。
   （仮固定のまま作業を中断することは絶対にさけてください。）
4. 仮止めねじ2か所を先に締めこんだ後、残りの全てのねじにて吹出口ユニットを固定します。
   （ねじ締めトルクの目安：510N・cm）

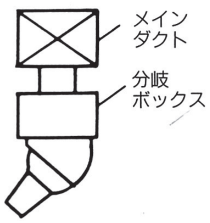
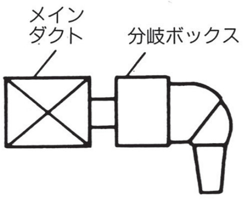
ご注意
- 吹出口ユニットをダクトに直接取付ける場合、吹出口ユニット1台に付き両側700～1000mmの間にてダクトを吊り下げ、支持してください。
  （ダクトの強度の維持が困難な場合、形鋼等によるダクト補強を行なってください。）
- ねじの取り付け、取りはずしの際は、ねじに対して垂直に工具があたる様、必要に応じて先端部の長いドライバー等を使用してください。





■ ダクト取付方向

	横方向首振り	縦方向首振り
ダクト直取付け	 メインダクト	 メインダクト

	横方向首振り	縦方向首振り
分岐ボックスによる取付け	 メインダクト 分岐ボックス	 メインダクト 分岐ボックス

メインダクトからの分岐部分に開閉ダンパー等を取り付ける場合は、ダンパーのアーム等が分岐ボックス内部へ突出しないように注意してください。
（内部のモーター等に接触し、破損する場合があります。）

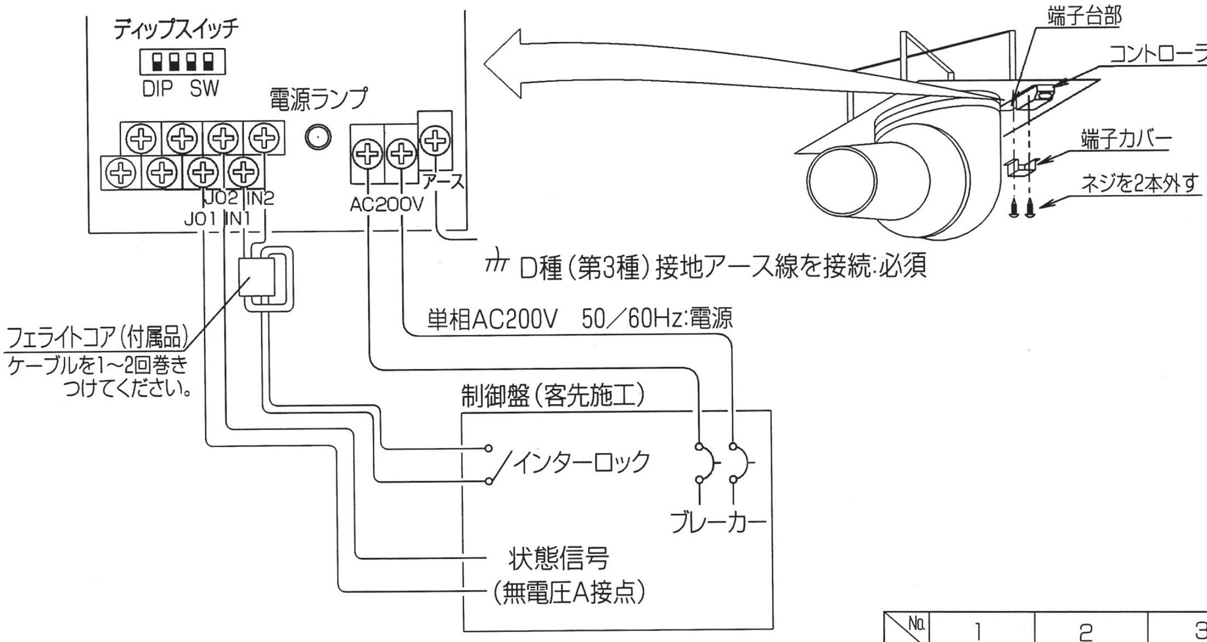
工事説明／電気配線

■ 専門の電気工事店へご依頼ください

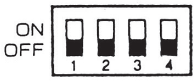
電気工事店様へ

- 電気設備技術基準および内線規程に従って施工してください。
- D種設置工事を行なってください。
- 配線系統にブレーカーなどの保護装置を設けてください。
  （ブレーカーなどの選定にあたっては、仕様一覧表内の電流値の1.5～1.9倍を目安に行なってください。）
- 電気配線は、吹出口ユニットのノズルを回転させた時、可動各部と接触しない様注意してください。
- 雨水等が電気配線を伝わり制御器内に浸入しない様、電気配線の引きまわしを行なってください。（U字トラップ形状等。）
- インターロック信号を取り出す場合は、端子台のIN1とIN2を短絡しているリード線を取りはずし、下図の配線を行なってください。
  またフェアライトコア（付属品）を取り付けてください。
  （フェアライトコアはカチッと音がするまでしっかり止めてください。）
- コントローラー（制御器）の端子カバー取り付け時に配線のはさみ込み、配線被覆の損傷に注意してください。

◇端子台部



● ディップスイッチの設定方法



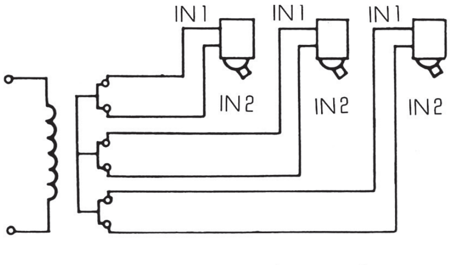
（工場出荷段階は全てOFF状態）

No.	1	2	3	4
ON	——	360°連続 首振り	ファン・ダンパー 連動 システム	床置き エアハン用 （逆回転で使用）
OFF	固定	通常 30°・60° 90°・120° 首振り	通常	通常 （正回転で使用）

■ 配線施工上のご注意

1. インターロック信号の処理について

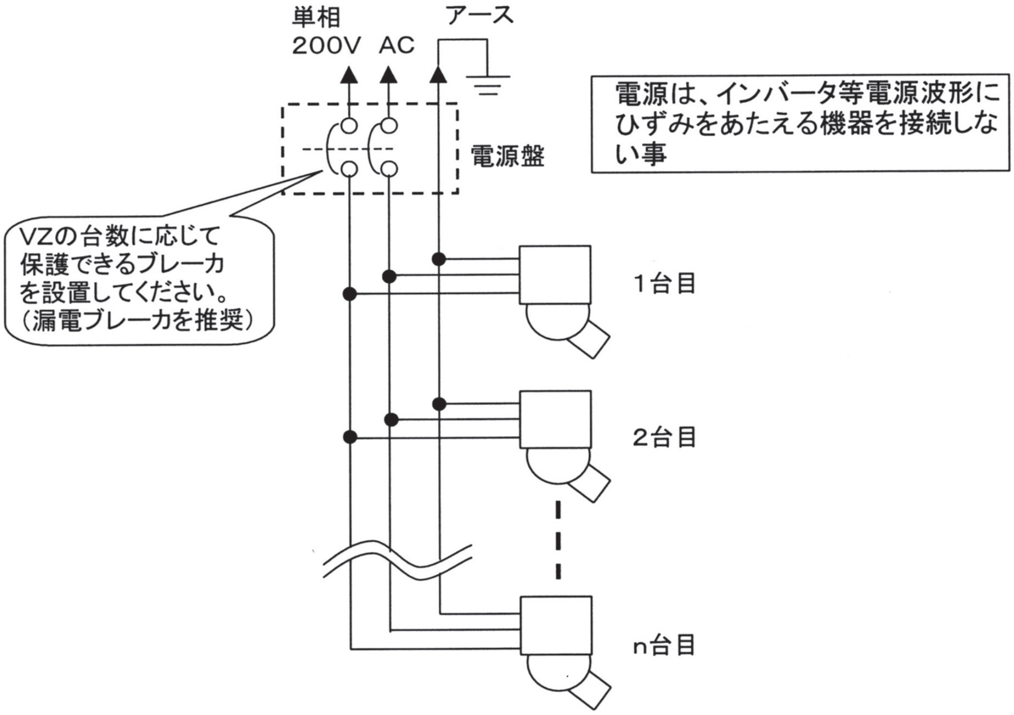
空調機とのインターロックを行う端子（IN1.IN2）には無電圧A接点の信号を入力します。（接点ONで首振運動可）なお、複数のユニットを一括にてインターロックする場合は右記の様に分離してください。



連動する複数の接点にて各VZノズルのインターロック信号を処理する。

2. 電源に関して

本機の電源は、単相200V　50／60Hzです。供給に際しては、専用の幹線にしてください。



■ 試 運 転

● 据付け、電気配線完了後、必ず数分間の試運転を実施し、動作を確認してください。
● 正常に電源が投入されると、制御機器の「電源ランプ」が点灯します。
（リモコンからの指令がある時は、約0.1秒間隔で点灯します。）
● リモコンにより首振運転のONを行うと、ノズルは受光部正面方向を中心とし首振り速度「中」首振り角度「90°」にて首振り動作を行います。（周囲に障害物がないか十分確認した後、リモコンの操作を行ってください。）
● 異常時はただちに電源を切ってください。（11ページ「故障の原因と対策」をご参照ください。）
● 機器に異常有り運転できない状態の時は、制御器の「電源ランプ」が、点滅します。
（11ページ「故障の原因と対策」をご参照ください。）

MEMO

MEMO

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan **Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、
回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検　長年ご使用の吹出口ユニットの点検を！

このような症状はありませんか	・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ・運転中に異常音がしたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。	**ご使用中止**	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

Ⓒ Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011

20XGR0411J
P0298 - 9012